

平成26年度予算見積調書

課室名：農村整備課

担当名：農村環境

内線：4350

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B97	川のまるごと再生プロジェクト(農業用水)推進費			一般会計	農林水産業費	農地費	土地改良費	川のまるごと再生プロジェクト推進費	
事業期間	平成24年度～平成27年度	根拠法令	川のまるごと再生プロジェクト(農業用水)実施要領			戦略項目	10	みどりと川の再生	
					分野施策	040103	川の再生		
1 事業の概要 平成20年度から進めている「川の再生」の取組により県内各地で芽生えた川を守り育てる活動をさらに広げ、県民ムーブメントにする必要がある。 そこで、川の再生を線的、面的に広げるため、市町村のまちづくりと一体となって取組を進める。			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 調査・設計費 施設整備に必要な調査・測量・設計 55,300千円 イ 施設整備費 親水護岸、遊歩道等の整備 704,700千円 ウ 補助金 事業主体(市)へ交付 152,000千円 エ 事務費等 30,000千円 (2) 事業計画 ア 目標 「川の国埼玉」を実現するため、市町村のまちづくりと一体となって、平成27年度までに10箇所(農業用水7箇所、県土整備部関連3箇所)の川の整備を完成させる。 イ 事業計画 年 度 平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 実施箇所数 5箇所 10箇所 10箇所 9箇所 (内訳 農業用水 4箇所 7箇所 7箇所 7箇所) (県土整備部関連 1箇所 3箇所 3箇所 2箇所)						
2 事業主体及び負担区分 事業主体：県、市町村 負担区分：(県10/10) (県5/10・市町村5/10)			(3) 事業効果 地域と連携してゆとりとにぎわいのある水辺空間の創出を行うことで、「川の再生」に関する地域活動が全県的に広がり、県民誰もが川に愛着を持ち、ふるさとを実感できる「川の国埼玉」が実現する。 また、県民一人ひとりが地域に誇りを持ち、自分たちの手で自立した地域をつくる自立自尊の社会が実現する。						
3 地方財政措置の状況 なし			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 地元自治会や地域活動団体、施設管理者等、地元市町とともにワーキングチームを設置し、整備計画や維持管理、利活用について検討。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×21.5人＝204,250千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	942,000	県債							175,150
前年額	766,850						850		